

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和5年2月24日(2023.2.24)

【公開番号】特開2021-138039(P2021-138039A)

【公開日】令和3年9月16日(2021.9.16)

【年通号数】公開・登録公報2021-044

【出願番号】特願2020-37433(P2020-37433)

【国際特許分類】

B 4 1 J 29/38(2006.01)

B 4 1 J 3/407(2006.01)

B 6 5 D 25/20(2006.01)

G 0 6 F 3/12(2006.01)

10

【F I】

B 4 1 J 29/38

B 4 1 J 3/407

B 6 5 D 25/20 Q

G 0 6 F 3/12 3 5 0

G 0 6 F 3/12 3 4 3

G 0 6 F 3/12 3 0 8

20

【手続補正書】

【提出日】令和5年2月13日(2023.2.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0039

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0039】

〔本実施の形態における印刷装置30側の処理〕

30

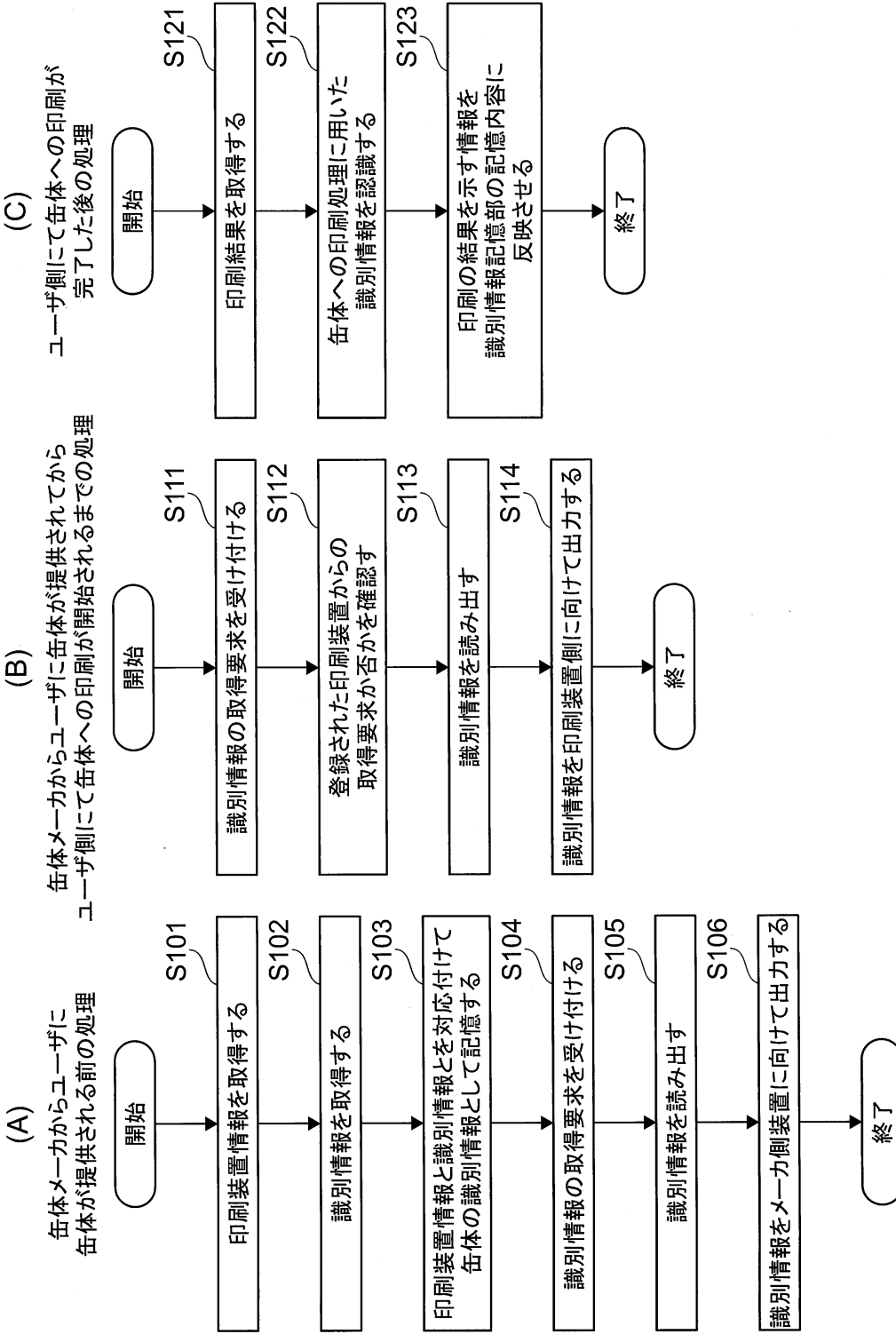
次に、印刷装置30側にて実行される処理について、図1、図4および図7を用いて説明する。

図7は、印刷装置30側にて実行される本実施の形態における処理を示すフローチャートである。まず、印刷画像情報取得部301は、ネットワーク60を介して、HOST装置10から印刷画像情報を取得する(ステップ301)。すると、印刷画像情報記憶部302は、取得された印刷画像情報を印刷装置30の記憶部37やユーザPC40の記憶部43に記憶する(ステップ302)。また、識別情報取得部303は、HOST装置10からネットワーク60を介して缶体の識別情報を取得する(ステップ303)。次に、識別情報記憶部304は、取得された識別情報をユーザPC40の記憶部43や印刷装置30の記憶部37等に記憶する(ステップ304)。また、識別情報読取部305は、印刷により缶体に形成された識別情報を読取部33によって読み取る(ステップ305)。また、照合部306は、識別情報読取部305にて読み取られた識別情報と、識別情報記憶部304に記憶された識別情報とを照合する(ステップ306)。また、照合結果出力部307は、照合部306による照合の結果を、ユーザPC40の表示部46や、ネットワーク60を介してHOST装置10などの外部装置へ出力する(ステップ307)。印刷処理部308は、印刷画像情報記憶部302から印刷画像情報を読み出して、印刷部35による印刷を施す(ステップ308)。具体的には、A社により作成された画像のうち、縮径部に印刷された部分(空に浮かぶ雲を描画した画像)以外の部分(例えばビルの部分)が缶体の胴部に印刷される。その後、印刷結果出力部309が、通信部32、ネットワーク60を介して印刷結果をHOST装置10へ出力して(ステップ309)、処理が終了する。

40

50

【手続補正2】
 【補正対象書類名】図面
 【補正対象項目名】図5
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【図5】



10

20

30

40

50